

# CONTENTS

## prologue 臨地実習では何をする？

1

- 臨地実習の準備…………… 2
- 実習時の持ち物（実習病棟に持参）…………… 2
- ナースステーションでのあいさつ…………… 3
- 受け持ち患者にあいさつ…………… 4
- 実習で学ぶこと…………… 5

## 第I章 相手を知るための自己のパフォーマンス

7

1. 臨地実習・学内演習の臨み方…………… 8
2. 人は相手の話し方・聞き方で話の内容が変化する…………… 11
3. 病院で会う患者さんはいつも初対面…………… 11
4. 自分の態度は他人からどう見られているか…………… 14
5. 自己のパフォーマンス (performance) が相手に与える影響…………… 15

## 第II章 人の行動の表現方法

25

1. 人の表現方法…………… 26
2. 人の様子を観察し、ありのままに言葉で表現してみよう…………… 29
3. 人の体の不調時の様子と表現…………… 30
4. ナイチンゲールの観察習慣を身につける方法…………… 33
5. 表現する際に使う言葉の理解…………… 34
6. 体の異常の表現方法…………… 35

## 第III章 人を観察するときの基本

39

1. 看護って、相手を知ること!…………… 40
2. ヘンダーソンの人を観察する視点・ツール…………… 42
3. マズローの「欲求の階層」…………… 43

## 第IV章 患者さんが入院する病院・病棟の看護体制

47

1. 患者さんが入院し、受け持ち看護師が決定するまで…………… 48
2. 受け持つ患者は病棟（外科・内科・集中治療室・ERなど）の特徴により異なる…………… 50
3. 病棟カンファレンス…………… 51
4. 看護師の勤務時間…………… 52
5. 毎日ケアした内容の記録それは「経過記録」…………… 54

## 第V章 世界保健機関 (WHO)・国際疾病分類 (ICD)・看護診断 (NANDA)

57

1. 病名 (疾患名) は、WHO と ICD で決められる…………… 58
2. 感染症のパンデミック…………… 58
3. ICD…………… 60
4. 国際看護師協会 (ICN) と看護診断 (NANDA) 開発…………… 60

# CONTENTS

## 第Ⅵ章

### 患者さんの情報収集・観察・インタビュー

65

1. 病院環境周りの見学実習・・・ 66
2. 病棟実習・・・ 69
3. 入院時の面接・インタビュー時の  
患者さんの様子と態度・行動の把握・・・ 73
4. 患者さんの観察・情報収集・・・ 75
5. 患者さんへのインタビュー・・・ 81
6. 患者さんが一番つらい点を  
明らかにするためのインタビュー方法・・・ 83
7. 患者さんの第一印象と学生の姿勢・・・ 84

## 第Ⅶ章

### 患者さんの問題点の考え方, 表現方法, 記載方法

87

1. 患者さんの問題点と表現方法・・・ 88
2. 看護ケアの考え方・・・ 101
3. ケア後のカルテの書き方(実習記録は今日の患者援助の実際)・・・ 104
4. 病院で使用されているカルテ記録のいろいろ・・・ 110
5. 医療者が書く患者記録一式は,  
医療事故や監査のときの証拠になる・・・ 113

索引・・・ 115